



株式会社システムコンサルタント

System Consultant Co., Ltd.

SDGs レポート 2024

Sustainability Report 2024



SYSTEM CONSULTANT
Make the future with software

編集方針

◆報告対象期間

- ・当社の56期（2023年8月1日～2024年7月31日）の取り組みを中心に、また一部将来の取り組み予定について記載しています。

◆発行年月

- ・2024年9月

◆お問い合わせ

- ・〒130-0013 東京都墨田区錦糸 2-14-6
(株)システムコンサルタント コーポレート事業部

<https://www.ksc.co.jp/>

目次

1	トップメッセージ	4
2	ESG/SDGs活動について	5
3	重要課題とSDGsへの貢献	6
	①ICTによる社会課題の解決	7
	②自然環境の保全	11
	③成長をけん引する人材育成	13
	④魅力ある職場の実現	16

1. トップメッセージ



持続可能な社会に貢献する企業へ

代表取締役社長

田代 憲之

SDGsへの取り組みについて

昨今、社会を取り巻く環境は驚くほど早く変化しています。そして企業には事業の推進と同時に、さまざまな社会課題の解決や地球環境への貢献が求められるようになりました。

株式会社システムコンサルタントは持続可能な未来を築くために、国際連合が掲げる持続可能な開発目標（SDGs）に真摯に取り組んでいます。世界中で顕著な課題が存在する中で、私たちはその解決に向けて責任を持ち、行動を起こすことをお約束いたします。

当社は、社会的な公正、環境保護、経済の活性化を推進することで、誰一人取り残すことなく、より良い未来を築くことができると信じています。そして言葉だけでなく具体的な行動を通じてSDGsの達成に貢献できるように、

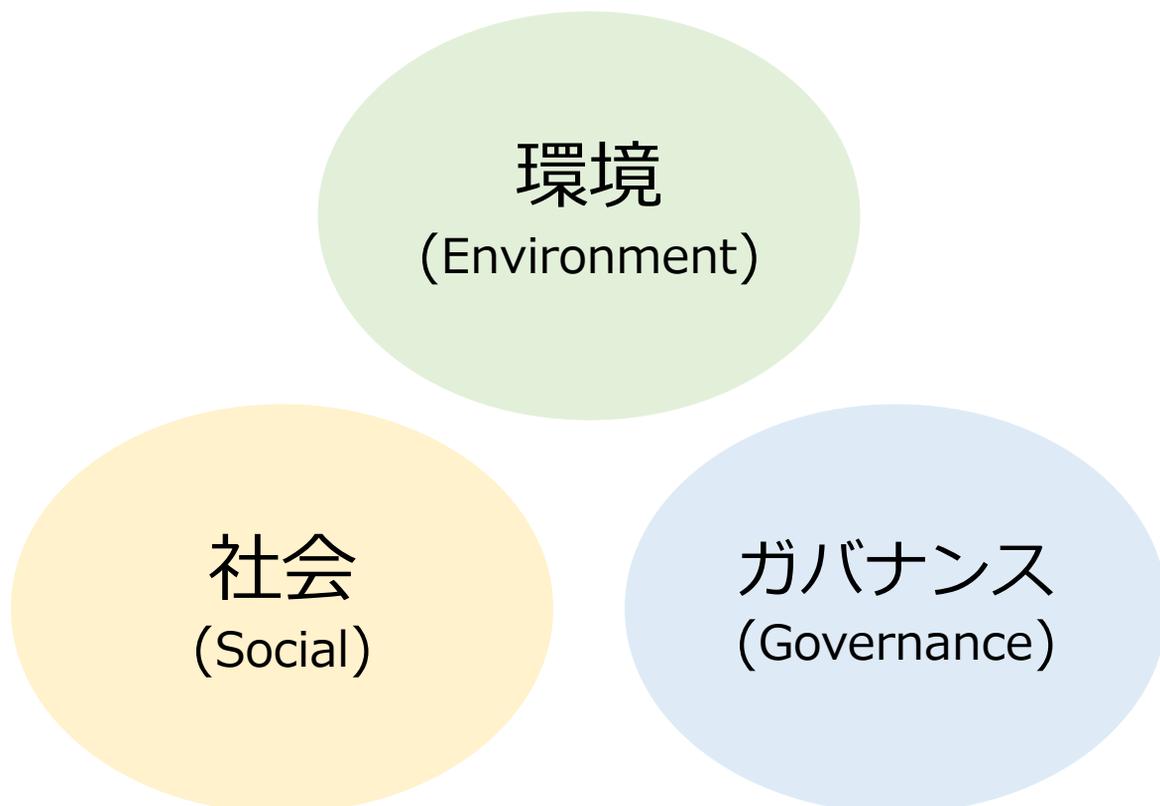
- ①ICTによる社会課題の解決
- ②自然環境の保全
- ③成長をけん引する人材育成
- ④魅力ある職場の実現

といった4つの取り組みを通じてポジティブな変化を実現していきます。

「ソフトウェアで未来を創る」。時代が大きく変わろうとも、当社の理念は昔から変わっておりません。今後もSDGsを通じて、未来の世代に対する責任を果たし、持続可能な変革がもたらす希望に満ちた未来を築くために引き続き活動していきます。

2. ESG/SDGs活動について

株式会社システムコンサルタントは、
「お客様の業務変革に貢献できる高品質な ITサービスと製品の提供」
という事業活動を通じて、



からなる3つのESGの観点で、持続可能な社会の実現と長期的な企業の成長を目指し、4つの経営上の重要課題を定めました。

財務面を含む持続可能な成長を確実なものとするため関連会社と共に対処・挑戦することで、重要課題の解決に取り組んでいます。

3. 重要課題とSDGsへの貢献

システムコンサルタントの重要課題への取り組みは、関連するSDGsの達成にも貢献するものとなります。企業に期待される役割と責務を認識し、課題の解決に積極的に取り組んでいます。



① ICTによる社会課題の解決



① ICTによる社会課題の解決

DXによる新しい産業の創出（様々な産業を担う企業との連携による新しい事業や産業の創出）に取り組めます。



- ◆お客さまのDX推進支援
最新のテクノロジーを活用した価値あるソリューション・サービスを提供します。
- ◆システムコンサルタント社内業務のDX化
企業活動全体のデジタル化による業務効率と生産性の向上を図ります。

① ICTによる社会課題の解決

- ◆ 提供するITサービスと製品の品質向上
継続的改善による品質管理の強化、および顧客満足度の向上に努めます。
- ◆ コンプライアンス遵守・内部統制の強化
法令、社内規範、社会規範、企業倫理の遵守と内部統制の強化および社内の啓蒙活動や教育の充実を図ります。
- ◆ 情報セキュリティ・個人情報保護対策の実践
継続的改善による情報管理・個人情報保護の強化および社内の啓蒙活動や教育・訓練の充実を図ります。
- ◆ 事業継続計画の整備
DRP/BCP等の整備とその継続的改善による防災意識と事業継続計画の実効性向上に努めます。

① ICTによる社会課題の解決

◆活動報告

項目	実績
お客さまのDX推進支援	42件
社内業務のDX化	15件
提供するITサービスと製品の品質向上	113件
コンプライアンス遵守・内部統制の強化	4件
情報セキュリティ・個人情報保護対策の実践	10件
事業継続計画の整備	25件

① ICTによる社会課題の解決

◆主な取り組み

- ・ PC管理のシステム化
- ・ 営業部の営業支援システムの改修
- ・ Web問い合わせ等による、新規顧客への接触数増
- ・ マーケティンググループによるインサイドセールス、Web施策
- ・ クラウドサービスを利用した電子請求書・領収書の申請
- ・ 内部監査、審査機関からの指摘に伴うPMS文書類改訂
- ・ 個人情報保護、情報管理教育の実施
- ・ eラーニングによる集合教育の改善
- ・ マイクロラーニングシステムによる情報管理自己点検の実施
- ・ 標的型攻撃メール対策訓練の実施
- ・ 社内システムのディザスタリカバリ訓練実施

② 自然環境の保全

気候変動対策としてCO2抑制に向けた再生可能エネルギーの活用やICTによる省エネルギー促進を行います。



- ◆企業活動を通じた気候変動への貢献
節電対策の徹底および省エネ基準達成製品の購入に努めます。
- ◆循環型社会の推進
既存文書のデジタル化を推進や、廃棄分別の徹底によるリサイクル率の向上および計画的なIT機器や什器備品の資産管理と適正化を実現します。

② 自然環境の保全

◆活動報告

項目	実績
電力使用の効率化	2
ペーパーレス化の推進	1
廃棄物の削減	2

◆主な取り組み

- ・ 上下1階の移動時のエレベータ利用の禁止
- ・ 夜間の各フロアの不在個所の部分消灯の徹底
- ・ 「会議費申請」申請フローを紙からクラウドサービスに変更
- ・ 分別を徹底し資源の有効活用に配慮
- ・ 不要重要書類の溶解（再利用）廃棄を実施

③ 成長をけん引する人材育成

社員成長、キャリア実現の支援に向けて、社員一人ひとりが変化を楽しみながら挑戦と成長を続け、新規ビジネス創出のキーマンとなる組織の構築を推進します。



- ◆社員成長、キャリア実現の支援
職域・階層別ビジネス研修の継続・拡大とその内容の充実
およびキャリアコミュニケーション実施などキャリア実現
に向けた支援を推進します。
- ◆高度IT人材拡大
技術研修、技術交流会の継続・拡大とその内容の充実
および社内研究開発(R&D)への積極的な支援を図ります。
- ◆インド開発センターの有効活用
実務実践的グローバル人材育成研修の継続・拡大とその
内容の充実を図ります。

③ 成長をけん引する人材育成

◆活動報告

項目	実績
社員成長、キャリア実現の支援	56件
高度IT人材拡大	42件
インド開発センターの有効活用	2件

③ 成長をけん引する人材育成

◆ 主な取り組み

- ・ チームリーダー以上を対象とした組織活性化ミーティング
- ・ データベース技術研修の開催
- ・ 英語研修の開催
- ・ 新人研修、2年次研修の実施
- ・ 営業研修への参加
- ・ マーケティングのワークショップ実施
- ・ 管理職を対象としたインド現地視察を9月、11月、1月と3回実施（SCII社員との意見交換、技術支援セッション）
- ・ 9月に8名、5月に14名を対象とした若手向け研修プログラム「若手グローバルチャレンジ」を企画・実施
- ・ 改善思考ドリルダウン研修
- ・ 主任／課長／主席技師研修
- ・ 階層別研修（3年次・7年次対象）
- ・ キャリアコミュニケーション
採用担当者が、新入社員と1年間を通し定期的に面談を実施
- ・ 資格取得制度の実施、26件の申請

④ 魅力ある職場の実現

社員の満足度向上とダイバーシティ&インクルージョンを推進し、誰もが能力を発揮でき、働きがいのある環境づくりに取り組みます。



- ◆社員の満足度向上
社員が十分に能力を発揮するためのチャレンジ機会を提供します。
- ◆ダイバーシティ&インクルージョンの推進
女性活躍、仕事と子育て・介護の両立、シニア人材活躍、障がい者の労働機会拡大を推進します。
- ◆ハラスメントの防止
基本方針策定と継続的改善による防止、社内外相談窓口設置やアンケートの実施、社内の啓蒙活動や教育の充実を図ります。
- ◆働き方改革
多様な働き方を推奨するオフィスの提供、テレワーク実施率の平準化を図ります。
- ◆健康経営の推進
メンタルヘルス対策や健康診断受診の促進、健康経営・健康企業宣言制度の認定取得および労働安全衛生の定期的な社内啓蒙活動や教育の充実を図ります。

④ 魅力ある職場の実現

◆活動報告

1. 社員の満足度向上とダイバーシティ&インクルージョン

- ・全若手社員および各部要請社員の人事面談の実施
- ・ストレスチェックの集団分析による問題点や課題の抽出
- ・女性社員の管理職登用率の向上
- ・育児介護休業の取得率の向上
- ・障害者法定雇用率の向上
- ・ストレスチェック時のアンケート調査、
及び外部専門講師による管理者研修の実施、外部相談窓口の契約更新
- ・ハラスメント防止に向けて、専門講師による研修の実施、
及び外部相談窓口の設置
- ・GitHub Copilotの導入による生産性向上寄与
- ・案件のミスマッチを減らす一環としてキャリアアンカーを実施

④ 魅力ある職場の実現

◆活動報告

2. 先進的な職場環境による生産性の向上

- ・在宅・出社の勤務形態を継続、平均在宅勤務率44%を維持
- ・新浦安事業所10階、お菓子の配置、常駐先への常備薬配置
- ・時間に縛られない働き方として、半日休暇制度を導入
- ・継続的なテレワークの実施
- ・健康診断実施：受診率98%
- ・全部門で構成される衛生委員会の定期開催(月1回)
- ・健診所見者、長時間残業者への受診義務化を推進
- ・「健康経営 銀の認定（健康保険組合連合会）」の資格維持
- ・休職者に対するケアの充実と復職支援に向けた取り組みの実施（定期的な面談を実施し支援を継続）
- ・「何でも相談窓口」の設置

株式会社システムコンサルタント

住所 〒130-0013
東京都墨田区錦糸 2-14-6

コーポレート事業部

TEL 03-5819-5321（代表）

E-mail sps-info@ksc.co.jp

URL <https://www.ksc.co.jp/>
